

材料工学委員会・環境学委員会・総合工学委員会分科会の設置について

分科会等名：SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会

|   |                                     |  |
|---|-------------------------------------|--|
| 1 | 所属委員会名<br>(複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。) | ○材料工学委員会<br>総合工学委員会<br>環境学委員会  |
| 2 | 委員の構成                               | 25名以内の会員又は連携会員   |
| 3 | 設置目的                                | 資源や材料の循環利用については、国際的に高い関心が寄せられており、多方面で積極的に議論されている持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals, SDGs)に大きく関わっている。<br>当分科会では、資源と材料の循環利用の在り方について、天然資源と人工資源の両面から学術的に議論する。特に鉱物資源の安定供給は、経済発展と気候変動に大きくかかわるCO <sub>2</sub> などの温暖化ガスの発生とその抑制に大きく影響するため、それらとの関係を深く議論し、資源・材料工学分野として進むべき方向性を示す。 |
| 4 | 審議事項                                | 1. SDGsを考慮した天然資源と人工資源のバランスのあり方<br>2. 国際資源循環がSDGsにもたらす影響の定量化、指標作り<br>3. その他 国際資源・材料循環に係わる諸問題に関すること  |
| 5 | 設置期間                                | 令和2年10月29日～令和5年9月30日   |
| 6 | 備考                                  | ※事実上の継続  |